

幕 土 木 第 1173 号

平成 20 年 10 月 17 日

国土交通省道路局長 様

幕別町長 岡田 和夫



「今後の道路行政についての意見・提案」の提出について

平素より、本町に係る道路行政の推進に特段の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ご依頼のありました、「今後の道路行政についての意見・提案」を提出いたしますので
よろしくお取り計らい願います。

記

1. 提出書類

意見・提案書

1 部

以上

幕別町建設部土木課 (TEL 0155-54-6622)

道路に係る地域のテーマには、防災・減災、物流・産業振興、国土としての保全、公共交通の確保、景観・観光、人口減少・過疎対策、医療、交通安全、そして地域振興など多岐に渡っており、道路の果たす役割は今日的な地域の課題そのものであります。

地方においては鉄路などの公共交通機関の廃止による道路網の必要度の高まりや、住民からの直接要望で一番多くを占めるのも道路整備という実態が示すように道路に対する政策の役割は極めて大きいものといえます。また、地域格差を埋めるものとして農林業など地場産業の振興があげられますが、農林業における物流・生産コストの低減にも道路整備が欠かせないものであります。さらに市街地においては、他の先進国と比較して日本が高齢者、歩行者、自転車などの交通弱者の死亡が格段に多い状況であり、道路の高速化のみならず安全な道づくりにも配慮が必要であります。

以上のことを踏まえ、今後の道路政策においては次のことを優先的・重点的に進める必要があると考えます。

- ・ 物流の効率化、救急搬送支援、観光交流等の拡大を図るための高速ネットワークの整備。
- ・ 合併市町村の連携を強める道路ネットワークの整備。
- ・ 既存の高速道路を有効に活用するため、高速料金の引き下げ。
- ・ 冬期を含めた維持管理の充実。
- ・ 地震多発地帯における防災・耐震対策と緊急輸送路の確保。
- ・ 高齢者、歩行者、自転車など交通弱者への安全対策整備。
- ・ 地方道の維持補修、更新、除雪などの冬期対策に必要な道路財源の充実。

○現状

幕別町は、平成 18 年 2 月に忠類村と合併して東西 20km・南北に 47km と細長い地勢となりました。町役場から約 40km 離れた旧忠類村地域には総合支所を置いて地域の行政サービスを低下させないよう努めているところではありますが、役場と忠類地区を結ぶ直通路線は道道 1 路線という状況におかれています。

さらに、町内に 1,003 路線ある町道の舗装率は 58.0% と未舗装道路がまだ多数あり、既に舗装されている道路についても経年による維持補修に毎年大きな費用を要しているところでもあります。

このように地域の生活や産業を支える道路は安全・安心の確保を必要としますが、道路整備ならびに定期的な維持管理はまだまだ不十分な状況にあります。

○課題

- ・ 画一的な採択基準(交通量・便益費用比(B/C)など)の見直し
- ・ 災害時の観点も含めた生活幹線道路のネットワークの形成
- ・ 物流や観光を視野に入れた基幹ネットワークの整備
- ・ 橋梁長寿命化修繕計画の策定および実施
- ・ 道路ストックの予防保全の推進
- ・ 緊急輸送道路の防災・減災対策
- ・ 総合的な交通安全対策
- ・ 既存の高速道路を有効に活用するため、高速料金の引き下げ

本町においては、1. ともに考えともに創る活力あるまちづくり(楽しく支えあうコミュニティの推進、住民参加の街づくりの推進、国内交流や国際交流の推進、住民にやさしくわかりやすい行政の推進、効率的で健全な行財政の運営、効果的な広域行政の推進、定住施策の推進、情報基盤の整備)、2. 農業を核に競争力のある産業のまちづくり(時代に即した農業経営の確立、多機能を生かした林業の推進、活気と特色ある商工業の振興、生き生きと働く環境づくりの推進、地域性あふれる観光の振興)、3. 笑顔ゆきかう健康とやすらぎのあるまちづくり(子育てにやさしい環境づくりの推進、生きがいを持てる高齢者福祉の推進、心豊かに暮らせる障がい者(児)福祉の推進、心かよいあう地域福祉の推進、ともに支えあう社会保障の充実、健康を守る確かな保健医療体制の確立、安心と安全を守る防災、交通安全の推進、犯罪のないまちづくりの推進、消費者保護の推進、美しい墓地環境と火葬場の整備)、4. 文化の香る心豊かな学びのまちづくり(生涯にわたる学習社会の形成、健やかな子どもを育てる学校教育の推進、青少年の健全育成の推進、優れた芸術・文化活動の推進、歴史的文化の伝承、健康づくりとスポーツ・レクリエーションの推進)、5. 自然とともに生きる環境にやさしいまちづくり(美しい自然環境の保全、循環型社会に対応した循環衛生の推進、安全快適な道路・交通環境の整備、さまざまなニーズにあった住環境の整備、住民憩いの公園・緑地の整備、安全安心な水道事業の運営、下水道の普及率向上と適正な排水処理、地域の特色を生かした土地利用)を5本の柱として第5期総合計画を策定し、農業を核として住民が文化的に安心して住める安全なまちづくりを進めているところであります。

道路に関しては、国道4路線、道道12路線のほか、町道1,003路線、総延長883.1km、舗装率58.0%という状況であります。道路は総合計画において各施策と密接な関連を持つことから、計画的な整備の推進が必要です。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

北海道幕別町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
基幹ネットワーク の整備	国道 38 号線の 4 車線化	・ 基幹ネットワークの整備 ・ 物流の効率化 ・ 防災および減災対策の推進 ・ 緊急輸送路の確保	
高速ネットワーク の整備	帯広・広尾自動車道の早期整備	・ 幹線ネットワークの整備 ・ 物流の効率化 ・ 防災および減災対策の推進 ・ 緊急輸送路の確保	
高速道路の有効 活用	高速料金の引下げ	・ 既存高速道路の有効活用	